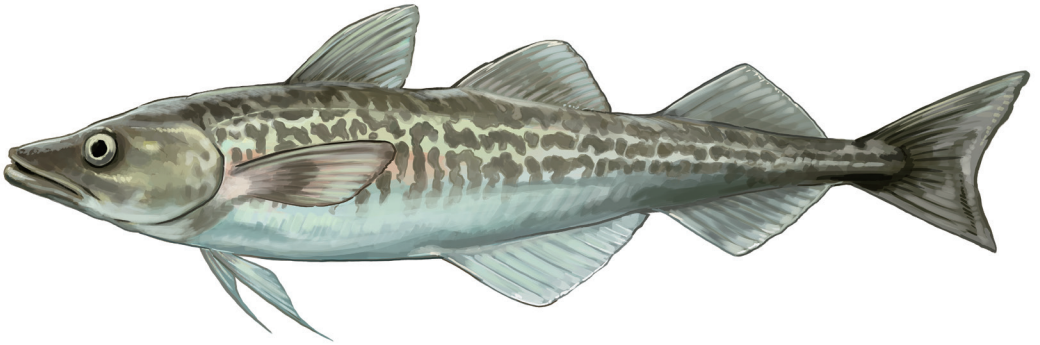




自然の恵みを感じる生物多様性マガジン 「イキトモ」



エコラベルと生物多様性

環境ラベル商品を選んでいますか？

VOL.  
13

WINTER  
2017



**BIODIVERSITY**

## エコラベル商品の購入で 生物多様性のためにできること

地球の環境とそれを支える生物多様性は、人間を含む多様な生命の長い歴史の中でつくられた、かけがえないものです。私たちの暮らしは食料や水の供給、気候の安定など、生物多様性を基盤とする生態系から得られる「自然の恵み」によって支えられています。

暮らしを支える食品や製品の中には、生物多様性の保全等に配慮された食材・原材料を調達したり、生産加工や物流工程において自然資源の持続可能な利用に配慮していることを示す「ラベル」がつけられた商品があります。こうした商品をはじめとする、生物多様性や持続可能な資源の利用に配慮した商品を購入することで、私たちの暮らしの中でも生物多様性の保全のためのお手伝いをすることができます。



### 《紙ナフキン》

・再生紙 (FSC® 認証)

### 《ウッドボール》

・桜の木 (PEFC/SGEC 森林認証プログラム)

### 《カルパッチョ》

・まぐろ / かつお  
(マリン・エコラベル・ジャパン認証)

### 《バエリア》

・ほたて / ずわいがに (MSC 認証)  
・えび (ASC 認証)

# 生物多様性の保全是日常から エコラベルを選んで 環境にやさしい暮らし

※ここに紹介する環境ラベル等は、それぞれの団体、事業者の責任において実施されているものです。  
これら環境ラベル等により提供される情報の内容について UNDB-J が保証するものではありません。

### 《ランチョンマット》

・オーガニックコットン (GOTS 認証)

### 《コーヒー》

・コーヒー豆  
(バードフレンドリー®・コーヒー)

### MSC 認証

(海洋管理協議会)

いつまでも魚を食べ続けられるように、海洋の環境や水産資源を守って獲られた水産物に与えられるエコラベル。漁業の現場はもちろん、水産物の加工や流通の過程でも審査が行われ、厳しい審査を経た製品だけがつけられます。



### ASC 認証

(水産養殖管理協議会)

天然水産物についてのMSC同様に養殖による水産物に定められた認証エコラベル。自然資源の持続可能な利用を捕い、養殖そのものが及ぼす環境への負担を軽減し、養殖業に携わる地域の人々の暮らしを支えることがポイントです。



### マリン・エコラベル・ジャパン認証

(一般社団法人 マリン・エコラベル・ジャパン協議会)

水産物を対象にした日本初のエコラベル制度です。水産資源の持続的利用や生態系の保全をはかるための活動を積極的に行っている漁業を認証し、消費者をはじめとした人々に、これらの活動を応援してもらうことを目的としています。



### FSC® 認証

(Forest Stewardship Council®)

森林の管理や伐採が、環境や地域社会に配慮して行われているかどうかを、信頼できるシステムで評価し、それが行われている森林を認証し、その森林から生産された木材や木材製品 (紙製品を含む) につけられる認証ロゴマークです。



### PEFC / SGEC 森林認証プログラム

(PEFC アジアプロモーションズ・緑の循環認証会議)

PEFC/SGEC (PEFC と相互承認) には、森林が持続可能に経営されていることを認証する「森林管理認証」と、紙製品や木材製品などがその認証森林から生産されていることを認証する「CoC 認証」があります。



## INTERVIEW

第6回  
企業と生物多様性

# RSPO 認証油で自然環境を保全



### サラヤ株式会社

1952年創業、日本初の手洗い石けん液と容器を開発。現在では世界の衛生、環境、健康に関わるサービスを提供する企業に。

**Q** 「ヤシノミ洗剤の売り上げ1%で支援するボルネオ環境保全」が生物多様性アクション大賞2016の審査委員賞を受賞されました。

**A** 2007年から売り上げ1%で、原料の主要産地ボルネオ島サバ州の熱帯雨林や生物多様性の保全を支援しています。

**Q** きっかけはありましたか？

**A** 2004年夏のテレビ出演で洗剤の主原料になるアブラヤシがボルネオの熱帯雨林を破壊し、野生動物が絶滅の危機に瀕しているという、予想外の事実が直面しました。アブラヤシの大規模農園が熱帯雨林を伐採し、オラウータンやボルネオゾウなどの生息地を奪っているのを目の当たりにしたのです。そこで現地調査員を雇用し、RSPO（持続可能なパーム油のための

円卓会議）にも入会しました。

**Q** サバ州政府に働きかけ、2007年には熱帯雨林と生物多様性を保全するための非営利団体「ボルネオ保全トラスト」を設立されましたね。

**A** ボルネオ島に残る熱帯雨林を保護区にする活動です。野生動物の生息域が分断されていけば、結局彼らの数は減ってしまいます。生息地をつなぐ「緑の回廊」が重要と考えて、そのための土地の購入を売り上げから支援しています。最近では、活動が農園主にも理解されるようになり、生物多様性のガイドラインをつくるころまで意識が変わってきました。

**Q** 一般の家庭用石けん、洗剤をすべてRSPO認証のパーム油100%の使用を実現され、それに続いて大手洗剤メーカー



ボルネオ最大のキナバタンガン川の対岸は川沿いにまで農園が拡大している。

や食品製造企業もRSPOに加盟し、RSPO認証油の使用をはじめようという動きです。

**A** 業界だけにとどまらず、広く消費者にも伝えていく使命があると考えています。消費者代表の方をボルネオ島に派遣するの開催、パンフレット配布などさまざまな方法でコミュニケーションを深めていければと考えています。

### RSPO 認証

(持続可能なパーム油のための円卓会議)



熱帯林の保全やそこに生息する生物の多様性、森林に関わる人々の暮らしに悪影響のない、持続可能なパーム油の認証制度。パーム油は加工食品、洗剤などの形で身近に利用されています。基準は生産、流通、利用の各段階で定められています。

### レインフォレスト・アライアンス認証

(レインフォレスト・アライアンス)



生物多様性を維持し、人々の持続可能な生活を確保することを目的に認証された森林や農園でつくられた商品につけられるロゴマークです。コーヒー、チョコレート、紅茶、果物、切り花など、さまざまな商品に表示されています。

### バードフレンドリー®・コーヒー認証

(バードフレンドリー®)



熱帯の森林を利用した木陰栽培・有機栽培で生産されたコーヒーをプレミアム価格で買い取ることで、生産農家を支えながら森林伐採も防止し、そこで休み渡り鳥を守るプログラム。その収益は世界中の渡り鳥保護のために利用されています。

### 有機 JAS

(農林水産省)



農業や化学肥料などの化学物質に頼らず、遺伝子の組み替え技術を使用せず、自然界の力を活かして生産された農産物、加工食品、飼料及び畜産物に付けられています。2001年にスタートした制度で太陽と雲と植物をイメージしたマークです。

### GOTS 認証

(日本オーガニックコットン協会)



有機農法で栽培・飼育された原料から繊維製品をオーガニックに加工するための世界基準です。紡績から最終製品に至るまで、環境的・社会的に配慮した持続可能な方法で製造されたことを検査認証するしくみと、それを証明するマークです。

## 《食器用洗剤》

・洗剤 (RSPO 認証)



田頃食べている魚や野菜をはじめ、バナナ、チョコレート、コーヒーから洗剤にいたるまで、さまざまな商品の中には、エコラベルがついた商品があります。生物多様性の保全や環境に負担をかけない原料と製法、流通について審査・認証を受けたものです。ここに紹介しているのは代表的なエコラベルの一部です。エコラベルに注目して、毎日の暮らしから変えてみましょう。

## 《野菜サラダ》

・レタス/トマト/キュウリ (有機 JAS)



## 《チョコレートケーキ》

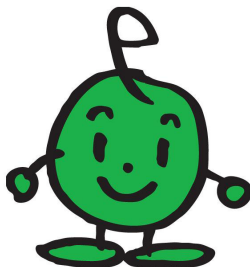
・チョコレート/バナナ  
(レインフォレスト・アライアンス認証)

生物多様性のことを多くの人に知ってもらうために、2012年9月に旗揚げした様々な団体のキャラクターによる広報組織です。



## 生物多様性 キャラクター応援団 ～全国のキャラクターからのおしらせ～

全国11万人以上の子どもたちが地域の中で自主的に環境活動をしている「こどもエコクラブ」を応援しています！ ぼくも仲間とクラブを作って活動しているよ。クラブから毎日のように届く、元気な活動レポートを読むのが大好きです！



エコまる

(こどもエコクラブ)

## 認定連携事業



生物多様性を守るために連携して取り組んでいる事業を認定し、広報活動を行っています。

『イオン生物多様性方針』と『イオン持続可能な調達原則』に基づく取り組み (イオン株式会社)

**店**舗や商品を通じてお客様やサプライチェーンの関係者と広域にわたって連携協働。環境教育、森林生態系の保全・回復から、本業である流通業における持続可能な利用の推進など、幅広く取り組んでいます。たとえば環境負荷の低いプライベートブランド商品の開発・販売、その生産現場でのエコ農業体験をはじめ、MSC・ASC認証の水産物の販売、FSC認証では商品と建築資材での利用などの取り組みを行っています。



## 「生物多様性の本箱」から ～みんなが生きものとのつながる100冊～

100

生物多様性の理解や普及啓発のためにUNDB-J推薦「子供向け図書」を選定しています。



『熱帯雨林のコレクション』  
著 = 横塚真己人  
出版社 = フレーベル館

**熱**帯雨林は生物の宝庫であり、地球上に酸素を供給するほか、さまざまな恩恵を私たちに与えてくれます。驚くほど多数の生きものが存在し、それぞれがつながりながら生きていく様子をたくさんの写真とともに、わかりやすく紹介しています。また人間によって破壊されている熱帯雨林の現状も掲載されています。

国連生物多様性の10年日本委員会 (UNDB-J)  
※ UNDB = United Nations Decade on Biodiversity

「国連生物多様性の10年」の決定を受けて、2011年9月に設立。生物多様性の主流化を目指して国内外のあらゆる主体が連携し様々な取組を進めています。

編集・発行

国連生物多様性の10年日本委員会事務局 (環境省自然環境計画課生物多様性施策推進室)

ホームページ URL : <http://undb.jp/> メールアドレス : [shizen-suishin@env.go.jp](mailto:shizen-suishin@env.go.jp)

